

# 瘀血とは?

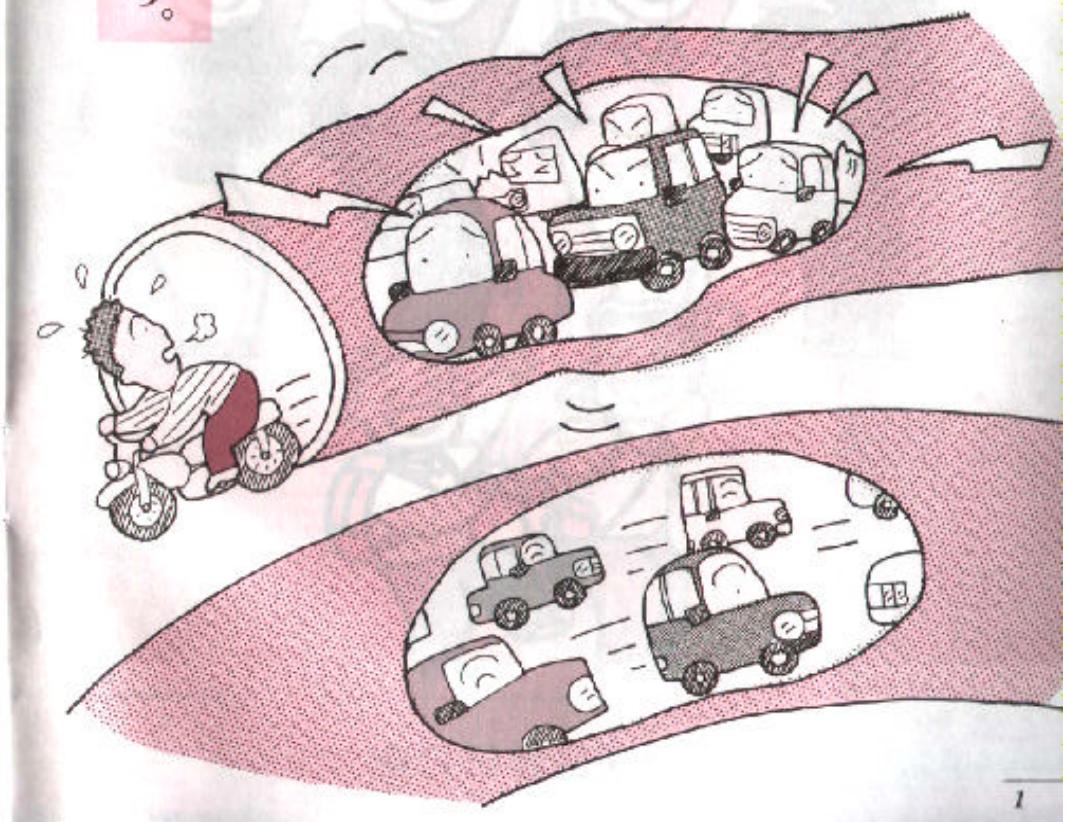
瘀血という言葉をご存じですか?

瘀血とは、一言でいえば「血液の粘度が高くなり、血の流れが悪くなつた状態」です。

私たちのころや体をのびやかに保つためには、きれいな血液がいきいきと全身を流れいることが必要です。血液は人間の生命を支える重要な物質なのです。

ところが、この大切な役割を担っている血液が、体の各所に不調をもたらす元因になってしまいますことがあります。体に害を及ぼすよう汚れたり、滞つたり、固まりやすくなつたりした血液のことを、中国漢方では「瘀血」と呼んでいます。

血液の流れが悪くなつた状態です。



## 瘀血の原因は?

運動不足、偏った食事、不規則な生活——瘀血の原因もさまざま。現代はまさに「瘀血の時代」といえます。なかでも現代人にとって一番の大敵は、精神的なストレスです。血液の質と量を管理し、新陳代謝を行い、血液の貯蔵、循環をつかさどっているのは肝臓です。ストレスは肝臓の働きを悪くして瘀血の大きな原因となります。さらに、食事が肉食に偏ると血液は本バネバとしますし、運動不足や過労も血流を悪くして瘀血の原因となります。

ストレス、運動不足、偏食など  
現代人の生活には瘀血の要因  
がたくさんあります。

